

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和7年7月3日

分任支出負担行為担当官

福岡空港事務所長 森島 隆広

1. 工事概要

- (1) 工 事 名 奄美TACANサイト防護フェンス更新工事
(電子入札対象案件)
- (2) 工事場所 仕様書のとおり
- (3) 工事内容 仕様書のとおり
- (4) 工 期 契約締結日の翌平日から令和8年3月20日まで
- (5) 本工事は、入札を電子調達システムで行う対象工事である。
なお、電子調達システムによりがたい者は、発注者の承諾を得て、紙入札方式に代えることができる。
- (6) 本工事は、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（施工能力評価Ⅱ型）の対象工事である。
- (7) 契約後V E方式 適用外
- (8) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (9) 入札時積算数量書活用方式 適用外
- (10) 週休2日促進工事 適用外
- (11) 生産性向上技術の活用 適用外
- (12) 本工事は、建設業法（昭和24年法律第100号）第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下「特例監理技術者」という。）の配置を認めない工事である。
- (13) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

2. 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

- (3) 開札時までには大阪航空局の令和7・8年度一般（指名）競争参加資格者のうち「土木工事業」でB又はC等級の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき、更生手続き開始の申し立てがされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、再生手続き開始の申し立てがされている者については、手続き開始の決定後、大阪航空局長が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- なお、当該資格を有していない者については、「競争参加資格に関する公示」（令和6年10月1日付官報）に記載されている申請方法等により、競争参加資格の申請を受け付ける。
- (4) 会社更生法に基づき、更生手続き開始の申し立てがされている者又は民事再生法に基づき、再生手続き開始の申し立てがされている者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (5) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札までの期間に、大阪航空局長から航空局所掌の工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（昭和59年6月28日付空経第386号）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (6) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (7) 予決令第73条の規定に基づき、分任支出負担行為担当官福岡空港事務所長が定める資格要件を全て満たす者であること（詳細については、入札公告：別紙を参照。）。
- (8) 競争入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。
- (9) 本工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと（詳細については入札説明書を参照すること。）。
- (10) 入札説明書の交付を受けた者、又は電子調達システムよりダウンロードした者であること。電子調達システムによる入札説明書等のダウンロード方法については、次を参照のこと。

https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/file/how_to_DL.pdf

やむを得ない事由により、上記の交付方法による入手ができない入札参加希望者は、担当部局に問い合わせること。

3. 入札手続き等

- (1) 担当部局 別表1のとおり。
- (2) 電子調達システムのURL及び問い合わせ先
電子調達システム

<https://www.nyusatsu.geps.go.jp/OMP/Accepter/>
調達ポータル・電子調達システム ヘルプデスク
電話番号 0570-000-683 (ナビダイヤル)
03-4332-7803 (IP電話等をご利用の場合)

- (3) 入札説明書の交付期間及び方法 別表1のとおり。
- (4) 申請書、資料の提出期間、場所及び方法 別表1のとおり。
- (5) 入札及び開札の日時、場所、入札書の提出方法 別表1のとおり。

4. その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金及び契約保証金
 - 1) 入札保証金 免除。
 - 2) 契約保証金 納付。ただし、利付国債の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代わる担保とすることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
なお、詳細は入札説明書による。
- (3) 入札の無効
本公告に示した競争参加資格のない者がした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者がした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- (4) 落札者の決定
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の入札価格であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すおそれがあるとき、著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。
落札者となるべき者の入札価格が、予決令第85条に基づく調査基準価格を下回る場合は、予決令第86条の調査を行うものとする。
- (5) 配置予定監理（又は主任）技術者の確認
落札者決定後、CORINS等により配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
- (6) 専任の監理（又は主任）技術者の配置が義務付けられている工事であって、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合、専任の監理（又は主任）技術者と

は別に、同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。(入札説明書参照)

- (7) 手続きにおける交渉の有無 無。
- (8) 契約書作成の要否 要。
- (9) 本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無。
- (10) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
2.(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も3.(4)により申請書及び資料を提出することができるが、競争入札に参加するためには、開札の時に於いて、2.(3)に掲げる資格の認定を受けていなければならない。
- (11) 契約後V Eの提案 適用外
- (12) 施工計画に対する留意事項
競争参加資格の審査において、施工計画の提出がない場合又は他の入札参加者と本工事について相談等を行い作成されたと認められる場合など施工計画の記載内容が適正でない場合は、競争参加資格を認めない。
- (13) その他詳細は入札説明書による。

件名： 件名：奄美TACANサイト防護フェンス更新工事 日程表

項目		期間等	入札公告 記載箇所
担当部局		〒812-0891 福岡県福岡市博多区大字雀居2025番地3 大阪航空局 福岡空港事務所 総務部 会計課 電話番号：092-260-5942 F A X：092-260-5944	3. (1)
入札説明書の交付 期間及び方法	交付期間	令和7年7月3日 ～ 令和7年7月17日 まで (土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、09時00分から17時00分ま での間。ただし、最終日は14時00分までとする。)	3. (3)
	交付方法	上記担当部局に問い合わせること。	
申請書、資料の提 出期間、場所及び 方法	申請書 提出期間	令和7年7月3日 ～ 令和7年7月17日 まで (土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、09時00分から17時00分ま での間。ただし、最終日は14時00分までとする。)	3. (4)
	提出場所	上記担当部局と同じ	
	提出方法	申請書及び資料の提出は、電子調達システムにより行う。た だし、発注者の承諾を得て紙入札とする場合は、提出場所へ持参又 は郵送（郵送は書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送 （書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）することに より行うものとする。	
入札及び開札の日 時、場所、入札書 の提出方法	入札日時 (電子調達システム)	令和7年8月12日 (09時00分から17時00分までの間。)	3. (5)
	入札日時 (紙入札)	令和7年8月12日 (09時00分から17時00分までの間。)	
	提出方法	電子調達システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾 を得て紙入札とする場合は、入札日時までに上記担当部局あて持 参すること。 (郵送又は託送による提出は認めない。) なお、入札書に本件責任者及び担当者の氏名及び連絡先を明記 することにより、入札書への押印を省略することができる。た だし、押印を省略した入札書であっても電子メールによる提出は認 めない。	
	開札日時	令和7年8月13日 10時00分	
	開札場所	福岡空港事務所 会議室	

【入札公告：別紙】

件 名：奄美TACANサイト防護フェンス更新工事

発注概要

本工事は、奄美TACANサイトの既設防護フェンスを撤去し、新設の防護フェンスを設置するものである。

競争参加資格の「予決令第73条の規定に基づき、分任支出負担行為担当官福岡空港事務所長が別途定める競争参加資格要件事項を全て満たす者であること。」とは、以下に掲げる事項とする。

なお、当該契約の入札に参加するためには、競争参加資格の全ての事項を満たす者であること。

1. 元請けとして、平成22年4月1日以降に完成・引き渡し完了した、下記の①の要件を満たす工事の施工実績があること。

なお、工事の施工実績が平成22年4月1日以降に完成し、国土交通省が発注した工事の場合にあっては、工事成績評定点が65点未満のものを除くこと。

① 同種工事・類似工事

同種工事：防護柵工又は柵工※1における新設・改修又は撤去

類似工事：土木工作物※2における新設・改修又は撤去

上記のうち同種工事は1件以上、類似工事は2件以上の施工実績を有すること。

※1 防護柵工とは「土木工事工事費積算要領及び基準の運用(国土交通省)」、柵工とは「空港請負工事積算基準(国土交通省航空局)」における基準上の工種内容若しくは種類の柵等である。

※2 同種工事以外のものとする。

2. 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。

ただし、建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第3項に該当しない場合は、専任の義務は要しない。

1) 1. に掲げる工事の施工経験を有する者であること。

なお、工事実績が平成22年4月1日以降に完成し、国土交通省が発注した工事の場合にあっては、工事成績評定点が65点未満のものを除くこと。

2) 1・2級土木施工管理技士、1・2級建設機械施工管理技士若しくはこれらと同等以上の資格を有する者であること。

3) 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずるものであること。

4) 競争入札に参加しようとする者との間で、直接的かつ恒常的な雇用関係があること。これを証することができる資料を求めることがあり、その提示がされない場合は競争入札に参加できないことがある。

5) 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間は以下のとおりとする。

① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間。(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事が開始されるまでの期間。)

なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

② 工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日(例：「完成検査確認通知書」等における日付)とする。

3. 令和4年4月1日以降に完成し、工事成績評定点の通知を受けた工事のうち、福岡空港事務所及び大阪航空局から受注した「土木工事業」に係る全ての工事成績評定点を合計し、一件あたりの平均が65点以上であること。

ただし、福岡空港事務所及び大阪航空局から受注した当該実績がない場合又は工事成績評定点の通知を受けていない場合はこの限りではない。